

## 芦別岳 夫婦岩・本峰西壁継続登攀

6月30日～7月1日

L 照井・井出・早川

6月30日 4:30 登山口発—7:50 夫婦分岐—9:00 夫婦岩北峰北西壁ダイレクト取りつき—16:00 北峰頂上—18:20 北西壁ダイレクト取りつき—18:40 テント設営

7月1日 3:00 起床—4:30 出発—8:40 本峰基部—9:10 本峰西壁ダイレクト取りつき—11:20 登攀終了—11:40 芦別岳頂上—4:00 新道登山口

今回の山行は、私が昨年の岩例会で芦別岳に行った際、雨で登れなかったのでリベンジしたいと思い二人を誘った。新人の早川も北大山スキー部出身で山の経験も豊富であり、随分と助けられた。新人からぬけきれない私をサポートしてくれた二人に感謝する。

アプローチは数か所崩壊している場所もあったが問題なかった。途中、自分が道をそれてしまったが時間ロスはしなかった？北西壁ダイレクトの基部に着き、1・2Pを照井、3Pを井出、4・5Pを早川とした。1P目は山谷には5級とあったが体感4級だった。2P目も脆いが簡単。3P目井出が4級AOをフリーで登る。さすがだ。4P目早川。プロテクションの取れない草つきを進む。5P目も脆い岩を行ってもらった。中間支点が少ない事が気になった。心が強い！しかし、安全が一番だよ。そのままピークまで3P木の間をリードしてもらった。ピークからは本峰が綺麗に見えた。明日はあれだ。石が飛んで落ちてくる中央ルンゼを下降したら夕方だった。時間はかかったが、登攀はスムーズだった。楽しい一日だった。やはり山は良い。1ルートでこんなに時間がかかると思わなかったの、私は共同用水タンクを空のままにしていた。幸い、井出がもう一つのタンクに水を満たしてくれていたのギリギリ間に合った。

翌日も快晴だった。またもや、私が藪の中ルートロスしてしまい30分ほど時間を食う。ごめんね。その後順調に進み、本峰の基部に着く。じゃんけんに負け私は2P共フォロー。そのため登山靴で登る。1P目早川、キャメも使いこなし、センスある登りを見せる。2P目井出、抜け口のオーバーハングもプロテクションをかため取りし安定した登りをしていて。その後頂上で写真を撮り、だらだらと新道を下っていった。今回の山行は、三人のチームワークが良かったと思う。今後も若手でさまざまな山に挑んでいきたいと思う。いたらない事は多いかもしれないが、自分たちで考えた山行をやりたいと考えている。

文責 大地